

2019 年度立命館大学+R Challenge 奨学金 総合心理学部 募集要項

はじめに

立命館大学では、R2020 までの中期的な学園ヴィジョンにおいて、1 人ひとりの学生が正課・正課外での様々な学習を通して、「専門的素養」と「Border を超える力＝人間的成長」を獲得することを目指し、学生モデルとして「学びの立命館モデル」をかかげています。大学の奨学金制度は、その実現を支え、励ますしくみとして位置づけられます。

+R Challenge 奨学金は、各学部において正課の成績が良好であり、学部の専門学習、全学共通教育（教職教育・教養教育・外国語教育など）、留学や国際的な学習を通して、問題意識を持ち、それを発展させて学習テーマを追求しようとする学生の学習プロセスを支援することにより、周囲の学生の学びと成長の模範となることを奨励することを目的としています。

総合心理学部では、本要項に基づき募集・選考を行います。

1. 総合心理学部が+R Challenge 奨学金において求める学生像

総合心理学部では以下の学生像のいずれかもしくは複数に当てはまる学生を支給対象者とします。

- (1) 心理学の知識に基づいて人間の心と行動を科学的に探求し、心理学的観点から社会の問題に関心を持つことができる人。
- (2) 幅広い教養に基づいて、心理学的知見を他の分野の知見と関係づけて、人間を総合的・多面的に理解できる人。
- (3) 日本語と外国語のコミュニケーション能力を持ち、情報やデータを分析する能力を身に付け、自らの見解を論理的に主張できる人。

2. 採用人数

1 回生：4 人

2 回生以上：12 人

3. 給付金額

1 学生あたり 15 万円

4. 募集

1 回生は秋に、2 回生～4 回生は春に、募集を行います。

出願受付期間は、以下のとおりです。

2 回生～4 回生：5 月 17 日（金）～6 月 6 日（木）

1 回生：11 月 1 日（金）～11 月 14 日（木）

5. 出願

奨学金の受給を希望する者は、期日までに manaba+R「リッキーの部屋」の「アンケート」にある応募フォームから申請して下さい。応募フォームは応募期間のみ公開されます。

6. 出願資格

+R Challenge 奨学金に出願できる者は、次の資格を満たす者とします。

(1) 出願時に在学しており、前年度（1 回生は前学期）に在学または留学していた者。

(2) 成績基準

<2 回生以上>

前年度春学期もしくは前年度秋学期に修得した卒業に必要な単位の GPA が上位 1/2 以上であること（「春学期の GPA が上位 1/2 以上」もしくは「秋学期の GPA が上位 1/2 以上」）。

※5 月 16 日（木）に基準となる GPA を manaba+R で公表します。

<1 回生>

春学期に修得した卒業に必要な単位の GPA が上位 1/2 以上であること。

※10 月 31 日（木）に基準となる GPA を manaba+R で公表します。

(3) その他の基準

(4) 立命館大学学則第 57 条による停学の懲戒を受けた者は、懲戒の期間が含まれる年度の出願をすることができません。

(5) 本奨学金は、卒業時までには 2 回（薬学部薬学科は 3 回）まで受給することができます。

7. 出願書類（記載内容）

(1) 奨学金を得ようとする目的（500 字以上）

(2) これまでの学習・学生生活で学べたこと（500 字以上）

(3) 活動計画（500 字以上）

(4) 期待される効果（500 字以上）

(5) 成果公表方法（300 字以上）

8. 応募方法

(1) 提出物

manaba+R「リッキーの部屋」の「アンケート」からの応募

(2) 提出期日

2～4 回生：6 月 6 日（木）17：00

1 回生：11 月 14 日（木）17：00

(3) 提出先

manaba+R「リッキーの部屋」の「アンケート」の応募フォーム

9. 選考基準および方法

以下の選考基準にもとづいて、出願書類の記載内容を重視して決定します。

(1) 成績

(2) 活動実績

(3) 達成目標の明確性

(4) 活動計画の具体性および実現可能性

10. 結果の通知

総合心理学部長は、奨学生に対して、以下の日程に受給の決定および受給の手続きに関する通知を manaba+R にて行います。

1 回生：11 月 29 日（金）

2～4 回生：6 月 21 日（金）

11. 奨学生の公表

学部・学科・氏名をホームページ（学内のみ）で公表します。

12. 奨学生に求める役割・義務等

奨学生は、以下のことを行うことを義務づけます。

(1) 学習成果報告書の提出

(2) 大学から求められた場合、活動報告会等における発表（ポスター発表等）

13. 給付方法

手続きを完了した者に対して、給付金額全額を一括して給付します。給付は、本人名義の銀行口座への振込みにより行います。

14. 給付の取消

学籍を失ったとき、停学の懲戒を受けたとき、正当な事由なく奨学生としての義務を果たさなかったときなどには、給付を取り消し、返還を求めることがあります。

詳細は、規程を確認してください。

15. 他の学内奨学金との併給について

+R Challenge 奨学金は、西園寺記念奨学金（成績優秀者枠）、アスリート・クリエーター育成奨学金、スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験特別奨学金、文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験特別奨学金、立命館大学+R 校友会未来人財育成奨学金（成長支援）と、同一年度に併給することはできません。

16. その他

国費外国人留学生は、本奨学金を受給できません。

学外奨学金との併給可否については、各奨学金の規程等を確認してください。

【学び】は授業の中だけにあるのではなく、皆さんの生活のいろいろなシーンの中にあります。何かにチャレンジをしようとする、不安や心配を感じたり、ふがいなさに悩んだりするでしょう。しかし、そういった”Border”が無かったら、チャレンジとは呼ばないでしょう。

あなたの学びの”Border”を超えるチャレンジをしてみませんか？

”Border”を超えることができるかどうか、そんなことは関係ありません。この奨学金は”Border”を超えようとする試みを支援するものです。

あなたの考えたいと思っている「社会の問題」はどんなことでしょうか。心理学を進化学や経済学と関係付けて考えてみたいと思うかもしれません。外国の人と話をし、文化や視点の違いを知ってみたいと思いませんか？何か社会に役立つアプリを作ってみようと思うなら、ビッグデータを解析して思いもよらない事実を見つけてみたいと思うなら、この奨学金を使いましょう！

みなさんの応募を歓迎します。

以上